

2010年2月吉日

高校生フラワーアレンジコンテスト実行委員会
委員長 江口 美貴

高校生フラワーアレンジコンテスト2010 実施のご案内

拝啓 早春の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

この度、花博 20 周年記念事業「花・緑フェスタ」水の館ホールにおいて高校生対象に「フラワーアレンジコンテスト」を開催いたします。本コンテストは同日開催の花博 20 周年記念事業「花・緑フェスタ」水の館ホールにて開催し、デザイン審査（1次審査）通過者には、「自然と人間の共生」をテーマに作品制作を行っていただきます。本選コンテスト終了後には、水の館ホール内にて展示いたします。クリエイターを目指す皆さんの若い感性を育む機会でありますので、是非ご参加いただきますようお願いいたします。

1 趣 旨

花と緑溢れる街づくりとフラワーアレンジメントの普及を目指します。
若年層の才能の発掘と、フラワーデザイナー育成支援を目的とします。

2 テーマ

フラワーアレンジのテーマは、花博の基本理念である「自然と人間との共生」をテーマに、地球温暖化防止、CO2 削減など「エコロジー」「グリーン」を考える作品を募集します。作品の大きさは、高さ 100cm×横 50cm×奥行 50cm 展示出きるもので、可搬出きるものとします。

3 競技内容

テーマからイメージした作品をデザイン画（ラフ画）にて提出頂き、1次選考として「デザイン」の発想力・表現力を選考いたします。1次選考通過者（入賞者）には、2010年4月29日、水の館ホールにて「フラワーアレンジコンテスト」でアレンジを制作。アレンジメント作成では、デザインをどのようにアレンジとして表現できるかを審査員による選考、水の館ホール来場者による一般選考により、実施いたします。

4 展示発表

「フラワーアレンジコンテスト」終了後、水の館ホール内に特設ブースを設置し、作品の展示を行います。（展示期間2010年4月29日（祝）～4月30日（金）の2日間）

5 参加資格

高校生であればどなたでも参加できます。

6 日程

- 平成22年4月 9日（金）デザイン画申込締切
 平成22年4月16日（金）本選出場者へ告知（入賞者決定）
 平成22年4月29日（祝）10:30～ フラワーアレンジコンテスト開始
 14:00～ 水の館ホール内 特設ブースにて展示
 （※当日の時間については変更になる場合がございます）

7 競技実施方法

競技内容	競技時間	競技方法
デザイン審査 (1次選考) 書類審査	平成22年4月9日 締切 (事務局必着)	コンテスト参加申込書に必要事項を記載して提出すること。 ①作品タイトル ②コンセプト ③デザイン画 ④使用予定花材 ※ 高さ100cm×横50cm×奥行50cm展示できるもので、可搬出きるもの。 ※ 自由な発想をお待ちしております。
アレンジ コンテスト 作品制作	90分	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン画に基づいた作品を時間内に制作する。但し、各自で用意した花材と指定花材を必ず使用する。 ・制作場所と展示場所が異なるので移動できるものとする。 ・作品の制作は1名の制作にておこなう。 ・事前準備は可能。当日所定時間内に完成させることが必要。

8 制作規定

- 1 生花を必ず使用した作品であること。（※アート含めても可能）
- 2 指定花材（ムーンダスト）を必ず使用すること。（※1作品 最大15本迄）
- 3 デザイン画に沿って制作すること。
- 4 入賞者（一次選考通過者）には、事前に5,000円相当のフラワーギフト券を贈呈致しますので、事前に花材を購入、水揚げ等の準備をし、当日持参すること。
その他の花材、資材は、各自で用意する事。
- 5 制作時間は90分間以内とし、延長は認めない。
- 6 作品は選手の創作とし、未発表のものとする。

9 費用（予定）

- 本選参加者1組につき、5,000円相当のフラワーギフト券を贈呈。
 交通費は、最大往復3,000円まで実費を支給。

10 審査基準

〔一次選考〕

ラフ画をもとに、制作意図、発想力、表現力等に基づき審査致します。

〔本選〕

審査基準はデザインの独創性、テクニック、花材の選択、制作態度、完成度によって審査致します。競技中は審査員が会場を巡回致します。

以下の場合には審査対象外となります。

- ① 作品が未完成な場合
- ② 他の競技者に迷惑行為をした場合
- ③ 係員の指示に従わなかった場合

11 申込方法

2010年4月9日迄にデザイン画（ラフ画）に必要事項を記載の上、事務局宛に郵送にてお送りください。※9日必着

13 主催

高校生フラワーアレンジコンテスト実行委員会

14 後援・協賛（申請中を含む）

＜後援団体名＞ 日本フラワーデザイナー協会

読売新聞大阪本社、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会

＜協賛団体名＞ サントリーホールディングス株式会社、サントリーフラワーズ株式会社

財団法人日本花普及センター、全国花育活動推進協議会

＜連携協力＞ 花の万博20周年記念事業（財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会）

15 事務局（デザイン画送付先・問合せ先）

〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-4-5 御堂筋ビル2F

フラワーサロン・ミキアートスクール 株式会社ヴルーメン内

高校生フラワーアレンジコンテスト実行委員会事務局

TEL 06-6253-1800 FAX 06-6253-0075

【花の万博20周年事業】

1、開催趣旨

花の万博が伝えてきた「自然と人間との共生」を未来の子供達へ受け継ぎ“花と緑”をテーマに、地球環境的視点に立った市民参加型イベントを多彩に開催することにより次世代への継承を促す

2、花博 20 周年記念事業「水の館ホール」

「水の館ホール展示」4月29日（祝）～5月5日（祝）花と緑に関係する各団体等による技術、産業、くらしと生活に関する展示。都市緑化技術やフラワーアレンジメント等の各種出展を通じて、生活と未来について考えます。

【場 所】花博記念公園鶴見緑地内「水の館ホール」

【テーマ】『花と緑が創る豊かな生活と未来』

3、国際花と緑の博覧会とは（通称 花の万博、EXPO'90）

「国際花と緑の博覧会」は、大阪・鶴見緑地で、1990年4月1日～9月30日までの183日間開催された国際博覧会条約に基づく特別博覧会であると同時に、東洋で初めての大国際園芸博覧会でした。会場面積は約140ha、「花と緑と人間生活のかかわりをとらえ 21世紀へ向けて潤いのある豊かな社会の創造をめざす」をねらいとし、日本を含む83カ国と55の国際機関、が参加。総入場者数は2312万6934名で、特別博覧会史上最高を記録しました。

【江口美貴Flower Salon Miki Art School/株式会社ヴルーメン】

ドイツ、イギリス、フランスなどヨーロッパ各地で研修を重ね、独特な感性で定評があるフラワーアーティスト、江口美貴が「ひとりでも多くの花のプロ養成」をモットーに主宰するフラワースクール。全国42校を展開。約2800名の生徒を有し、3万名を超える卒業生を輩出。江口美貴は、ファーストレディ鳩山幸夫人が外遊時にお持ちになられるブーケも手掛け、有名ホテルの年間3,000件のウエディングの花と空間装飾、桂由美グランドコレクション・パリコレクションで高い評価を得ている。TV・雑誌、イベントなど多方面で活躍。パリの名門フローリスト養成校「エコール・デ・フローリスト・ド・パリ」とも提携、エコールとの協会（L'Association International des Designers Floraux）を設立。花業界の更なる発展のため、フラワーアレンジメント文化の普及と啓蒙活動、人材育成に取り組む。「社団法人日本フラワーデザイナー協会」名誉本部講師、同試験審査員、「NPO法人全日本ブライダル協会」理事、「プリザーブドフラワー全国協議会」理事などを歴任。

高校生フラワーアレンジコンテスト2010 参加申込書

学校名			学校連絡先：		
氏 名		学科	学年		年生
住 所	〒				
連 絡 先	()	-	(Mail)		
携 帯 番 号	()	-	(Mail)		
[作品名称]					
[コンセプト]					
[作品 花材]					
[デザイン画]					
<事務局記載欄>					